

一般国道 2 号台道・鑄銭司拡幅の新規事業採択時評価手続き着手に関する市長コメント

本日、国土交通省から「令和 6 年度予算に向けた新規事業採択時評価手続きの着手について」の記者発表がありました。その中で、念願の一般国道 2 号台道・鑄銭司拡幅が、新規事業化の候補に選定されました。

市民の皆様が大きな期待を寄せている当該区間の事業化に向け、大きく前進しましたことは、本市としても大変喜ばしく思っております。

現在、国道 2 号の近接地において、本市による広域防災広場の整備、県による県立総合医療センターの機能強化に向けた取り組みなど、国道 2 号のネットワークを活かした防災と医療の拠点づくりが本格的に進んでおります。

また、本市の更なる産業振興を図るため、山陽自動車道山口南インターチェンジや三田尻中関港などの交通の拠点を活かすことができる当該区間の周辺に、内陸型の産業団地の整備を計画しております。

当該区間の整備が実現すれば、本市のみならず県央部の安全・安心や産業の持続的な発展にとって、大きな弾みとなります。

今後、一般国道 2 号台道・鑄銭司拡幅が新規事業として決定されることを強く期待しております。

令和 6 年 3 月 1 日

防府市長 池田 豊